



Kakeai

MAXIMIZING *the* VALUE
of ONE-ON-ONE COMMUNICATION.

株式会社KAKEAI

- 1対1コミュニケーションを支援するクラウドシステム「Kakeai（カケアイ）」の開発・販売
- 労働力人口減少・多様化・雇用の流動化や、競争環境変化に対応する現場組織の強化・支援を支える、“次のHRテクノロジー”、“Work tech”として、実績・新規性を国内外から高くご評価いただいている。
 - 日本企業で初めて世界のHR テクノロジースタートアップ30社に選出
 - アジア太平洋地域における2019・2020・2021 HR テクノロジーサービス TOP10 選出
 - 国内HRテクノロジー関連アワード受賞多数
- 日本のみならず、ニューヨーク・ロンドン・シンガポール・香港等で利用されている。
- 属人的になりがちな1対1コミュニケーションを変える複数の特許保有



私たちKAKEAIのPurpose

あなたがどこで誰と共に生きようとも、
あなたの持つ人生の可能性を絶対に毀損させない。
No matter where you are,
No matter who you interact with,
Your life's potential shall never be suppressed.

属人的なまま放置され続けてきた「人への関わり方」
それにより、今この瞬間も世界中で発生している不幸。
私たちは「働く」における、1対1のコミュニケーションの掛け違いを世界中から無くし、
今とこれからを生きる一人ひとりの現実を変えます。

1対1コミュニケーション支援クラウド「Kakeai」

- 他サービスとの比較検討になった場合100%選定。
- ご利用の背景はさまざま（事業環境変化への対応、マネジメント力強化、エンゲージメント、離職、1on1の効果アップ、生産性向上、ジョブ型移行、新しい働き方への対応、上司部下コミュニケーションのDX…）

ご利用中の企業（一部）

- 伊藤忠商事
- 日本電気
- 朝日新聞社
- みずほリサーチ&テクノロジーズ
- 三井住友DSアセットマネジメント
- オムロングループ
- 日立ハイテク
- GROOVE X
- 三井物産
- 住友商事
- NTTドコモ
- JT
- INPEX
- 日本郵船
- INTEC
- BASE
- 富士通
- 朝日生命
- 農林中央金庫
- リコージャパン
- NTTコミュニケーションズ
- Toyota Tsusho Asia Pacific
- アサヒグループホールディングス
- …etc.

上司と部下 は、なぜ すれちがうのか

本音を伝え/引き出す
仕組みと方法

*Mechanism & Method
to convey/draw out
the true intentions*

のか

本田英貴

KAKEAI 代表取締役社長 兼 CEO

「組織を強くする
コミュニケーション」
の真実とは？

ダイヤモンド社

1on1ミーティングを支える

システム「カケアイ」で急成長する

スタートアップCEOが、すべてを語る

もはや属人的な
マネジメントでは
勝てない！

生産性、離職、エンゲージメントなど、組織の課題は上司次第で大きく変わる。

にも関わらず、人への関わり方は上司の個人の力に委ねられたまま放置され続けてきた。

変わる社会の中で、企業と個人をより高いゴールへ導く鍵を握るのは、結節点である最前線のマネジャー。新たな時代の上司部下コミュニケーション法を示す

ただいま予約受付中
8月24日発刊



アンケート回答者10名に
書籍を無料プレゼント
読後に感想をお聞かせください



皆川恵美

株式会社KAKEAI 取締役／共同創業者

- 東京大学卒業後、2002年株式会社リクルート入社。
リクナビ・じゃらの商品企画を担当。
その後、株式会社セルム・PMIコンサルティング株式会社にて
管理職育成・組織開発コンサルティングに携わった後、独立。

内閣官房主導での中央官庁の働き方改革プロジェクトの企画・プロジェクトマネジメント、
大手SPAや大手センシングメーカー・大手商社等における、人事制度構築や、
ミドルマネジメント強化を企図したコミュニケーションスキル強化プロジェクト等に従事。

2018年4月、KAKEAIを創業。

1on1が重視される背景

雇用を取り巻く環境の変化

労働力人口減少

多様化

雇用の流動化

従業員一人ひとりの視点に立った
高頻度かつ連続的な接点の重要度向上

事業環境の変化

変動性・不確実性・複雑性・曖昧性

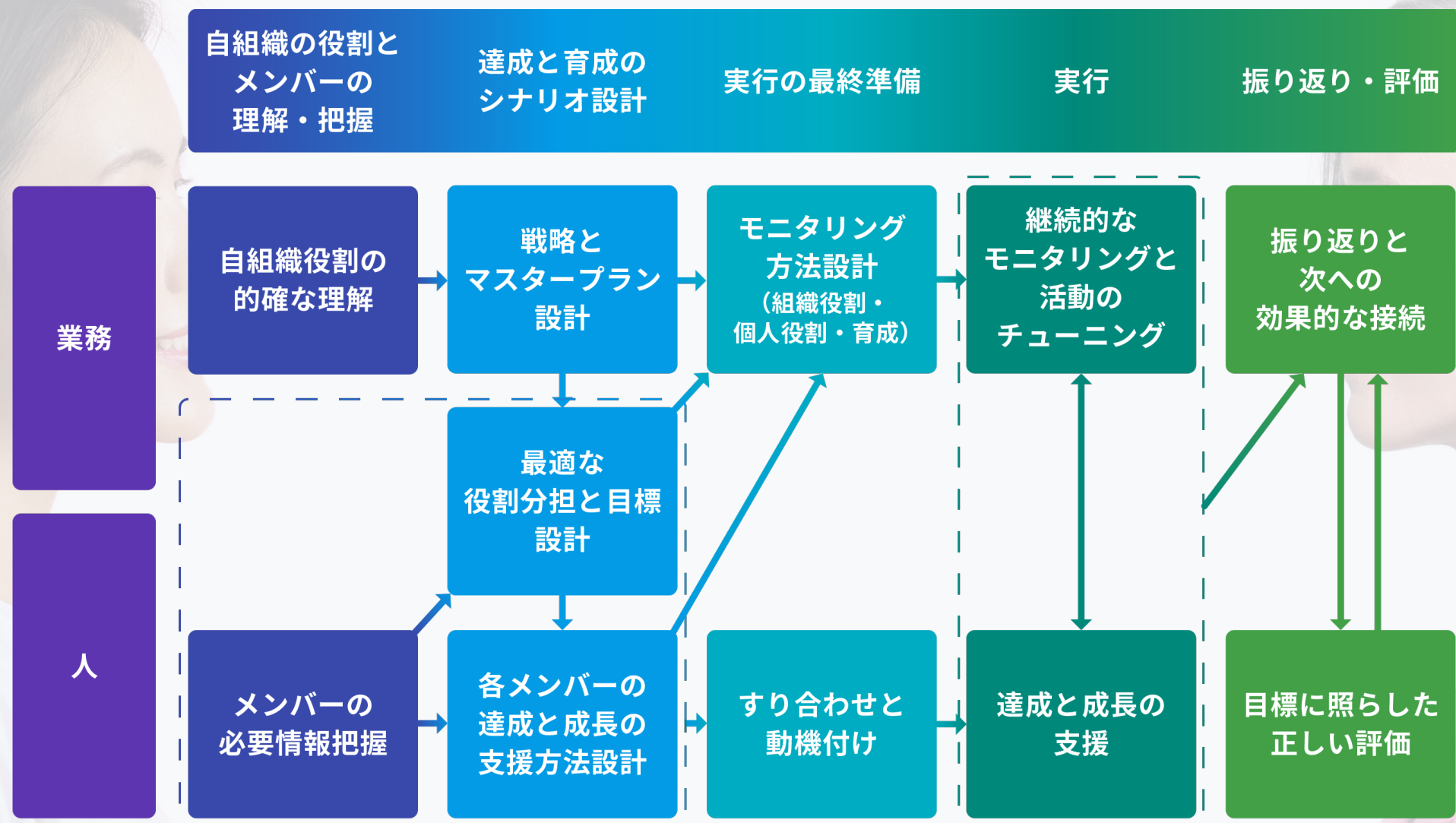
最前線の組織や管理職に求められる、
部下一人ひとりとの強固な接点と力の引き出し



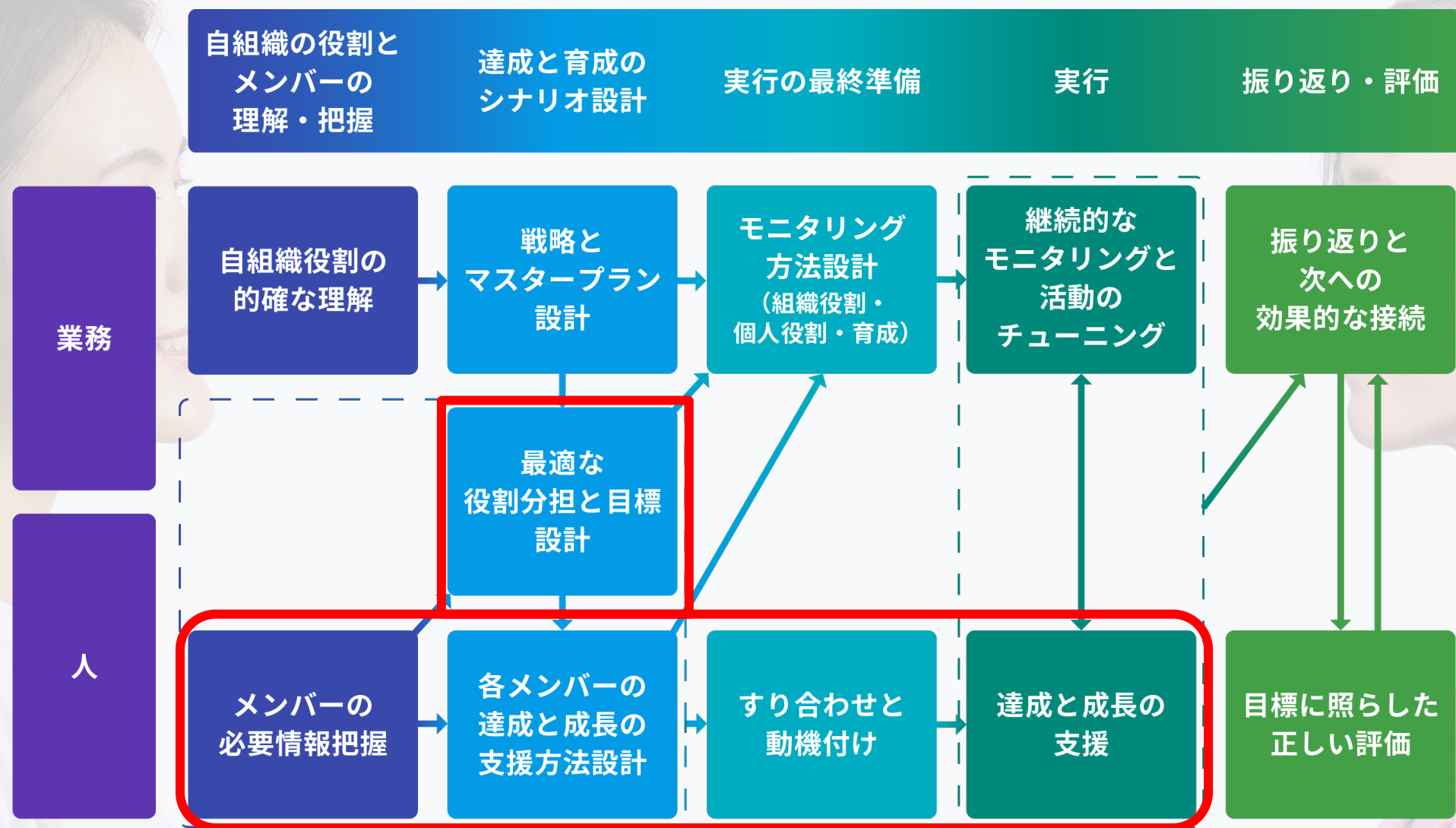
× 〈COVID-19〉働き方の変化によるマネジメントの難度向上

「指示命令中心の業務ミーティング」や「複数人で実施するミーティング」とは別の、
「上司部下の継続的なミーティング（1on1）」の必要性が向上。

マネジメントフロー



マネジメントフロー



個の把握、個の自律性が必要と言われる背景

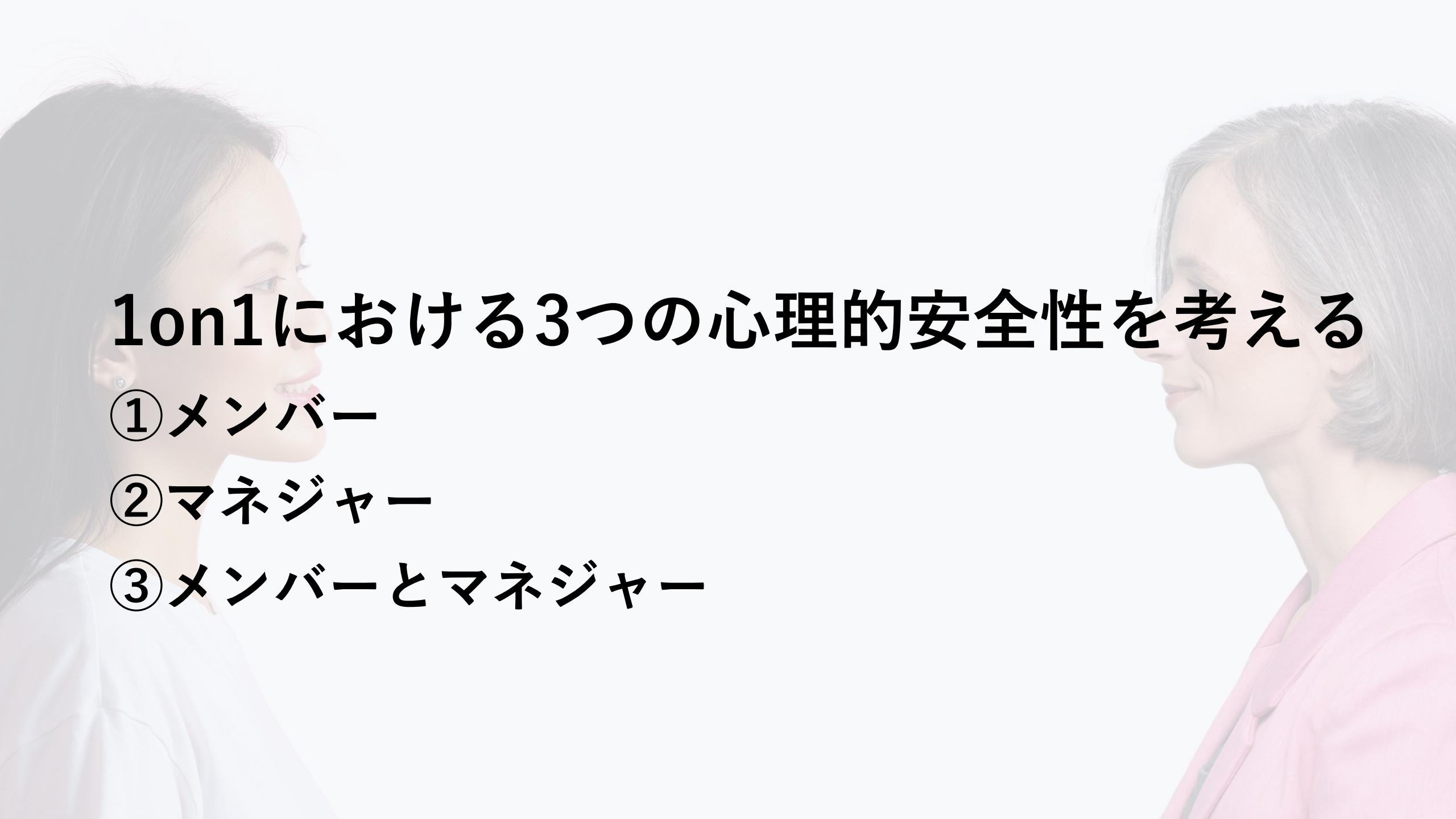
- ▶ 既存事業の枠を超えた新たな価値提供を伴う事業転換
- ▶ 上司も正解がない中で、部下の成果・成長を支援
- ▶ 若手や中堅社員の就労意識の変化への対応

1on1に前向きなマネジャーの声

- 成果を出すためには、個の把握の重要性が増している
- 業務に限定せずにインタラクティブなコミュニケーションを通じて、より働きやすい場をつくりだしたい
- お互いの成長の歴史（価値あるもの）として仕事を意味付けできる

1on1に関するよくある悩み・問題

対象	分類	項目
メンバー (部下)	テーマの設定	相手に本音が伝えにくい
		プライベートなどの話したいトピックが話しにくい
		雑談の時間になっていて意味を感じにくい
	場の進行	結局、業務確認の時間になっている
		いつも同じような話をしている結論が出ない
		上司ばかりが話をしている。宿題が増える
マネジャー (上司)	1on1の目的・位置付け	1on1が怖い、面倒などの心理的な負担がある
		話したいことがない。何を話せば良いかわからない
	ペアのマッチング	今の上司と話をしたくない。アドバイスが的を得ていないと感じる
		雑談や業務確認など場当たりの話になっている
	テーマの設定	業務以外の話をしたいが、いつも業務の話になっている
		次回考えてきて欲しいと言ったことが、深まらない
		キャリアの話などは自分も不安で部下に対して何かを伝えるのが難しい
		何を質問して良いかわからない
		本音が聞き出せない
		話を聞いたところで、部下を導く適切な質問が難しい
		部下の話や価値観に共感・理解できない
		聞いた内容に対して、自分の権限では対応しきれない
		方針などのメッセージを咀嚼して自分の言葉で伝えるのが難しい
	場の進行	1on1の必要性は頭では理解しているが、成果につなげるイメージが湧かない
		部下が非協力的、1on1に即した対話に対して前向きになってもらえない
		1on1のために時間が割けない
	1on1の目的・位置付け	1on1をいつ、誰とやったかなどの履歴を管理して定期的な実施を管理するのが大変
		1on1のメモをとっても情報を管理するのに手間がかかる
		1on1で話をしたことが結局そのまま放置されている
		自分の1on1のやり方が良いのかわからない
		1on1の時間が部下のためになっているのか手応えがない
	1on1の継続性・質向上	

A background image showing two women in profile, facing each other. The woman on the left has dark hair and is wearing a white top. The woman on the right has grey hair and is wearing a pink top. They appear to be in a conversation.

1on1における3つの心理的安全性を考える

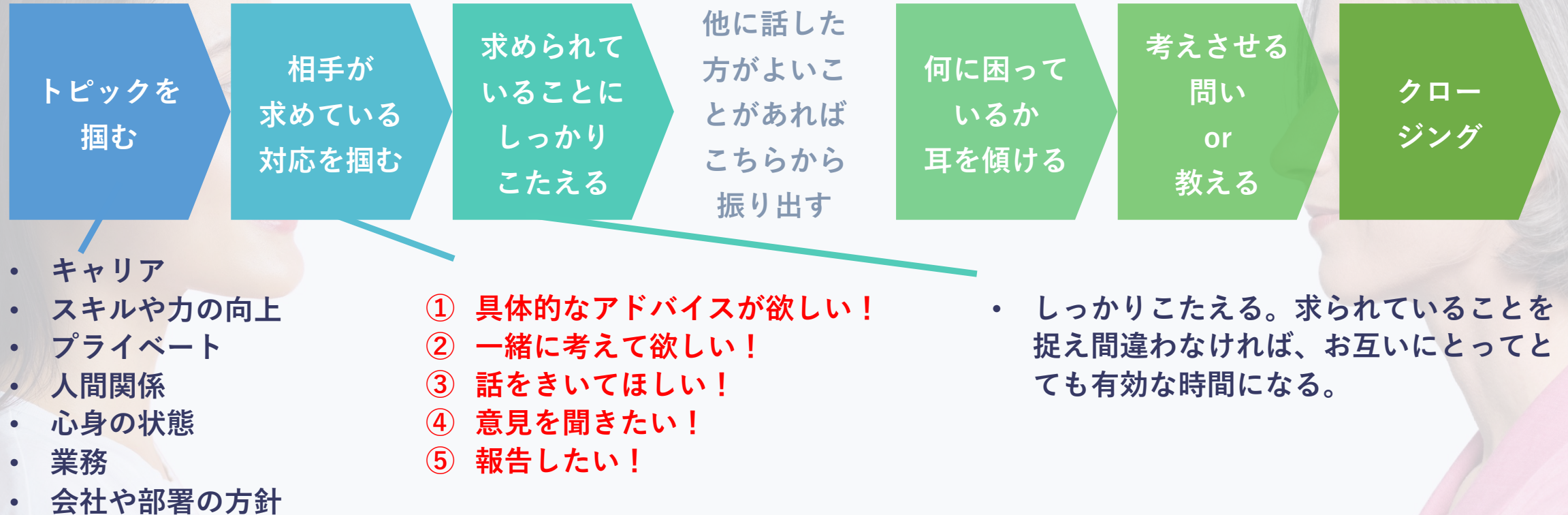
①メンバー

②マネジャー

③メンバーとマネジャー

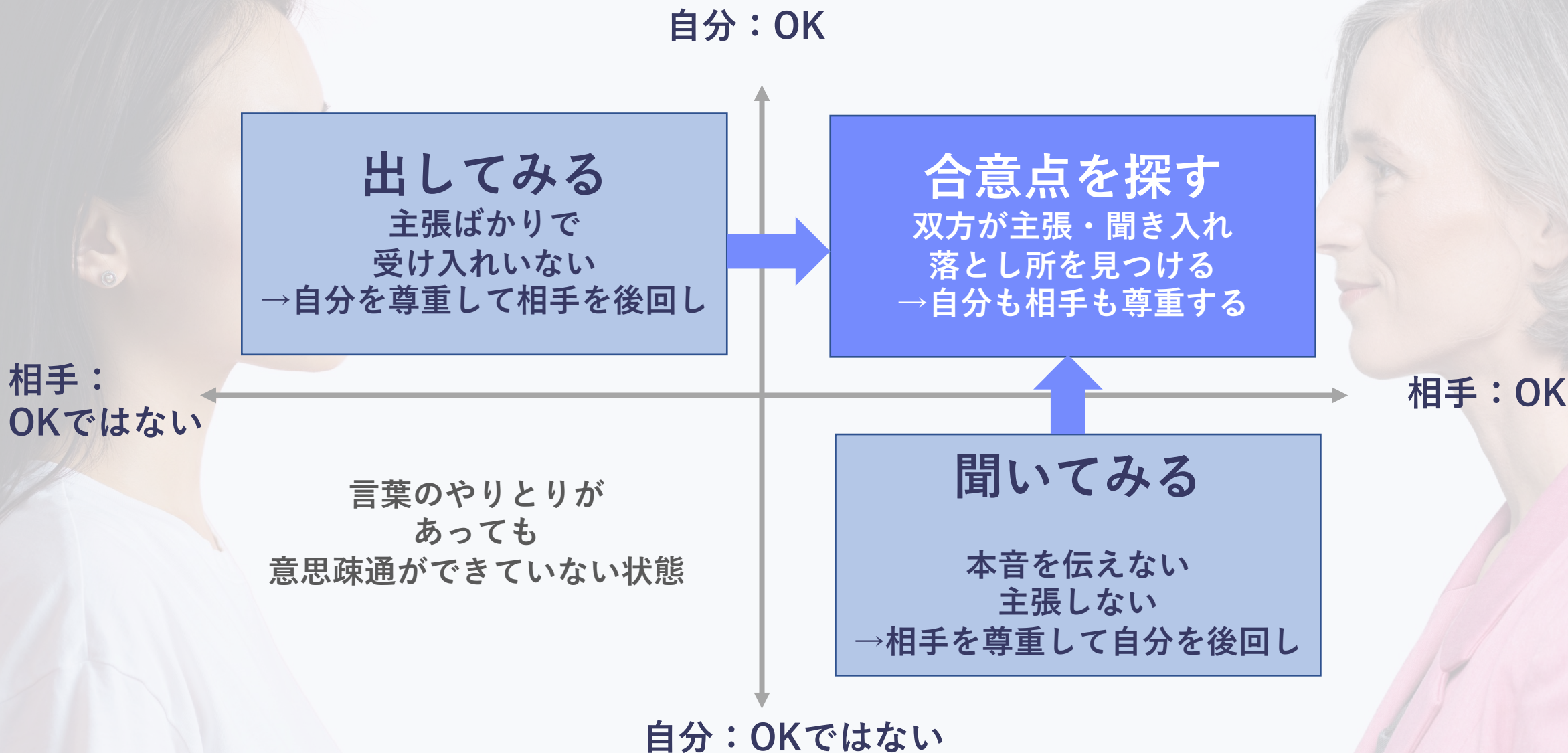
実際の1on1の流れは？

求められていることにこたえる（その上で、不足があればこちらから振り出す）



つまり、アドバイスが欲しい→ティーチング、一緒に考えて欲しい→コーチング（問い）、話を聞いて欲しい→コーチング（傾聴）、意見を聞きたい→フィードバック。なんと、カケアイでは1on1の事前にトピックと対応をメンバーが選んでくれています！

1on1を有効な時間にするための約束

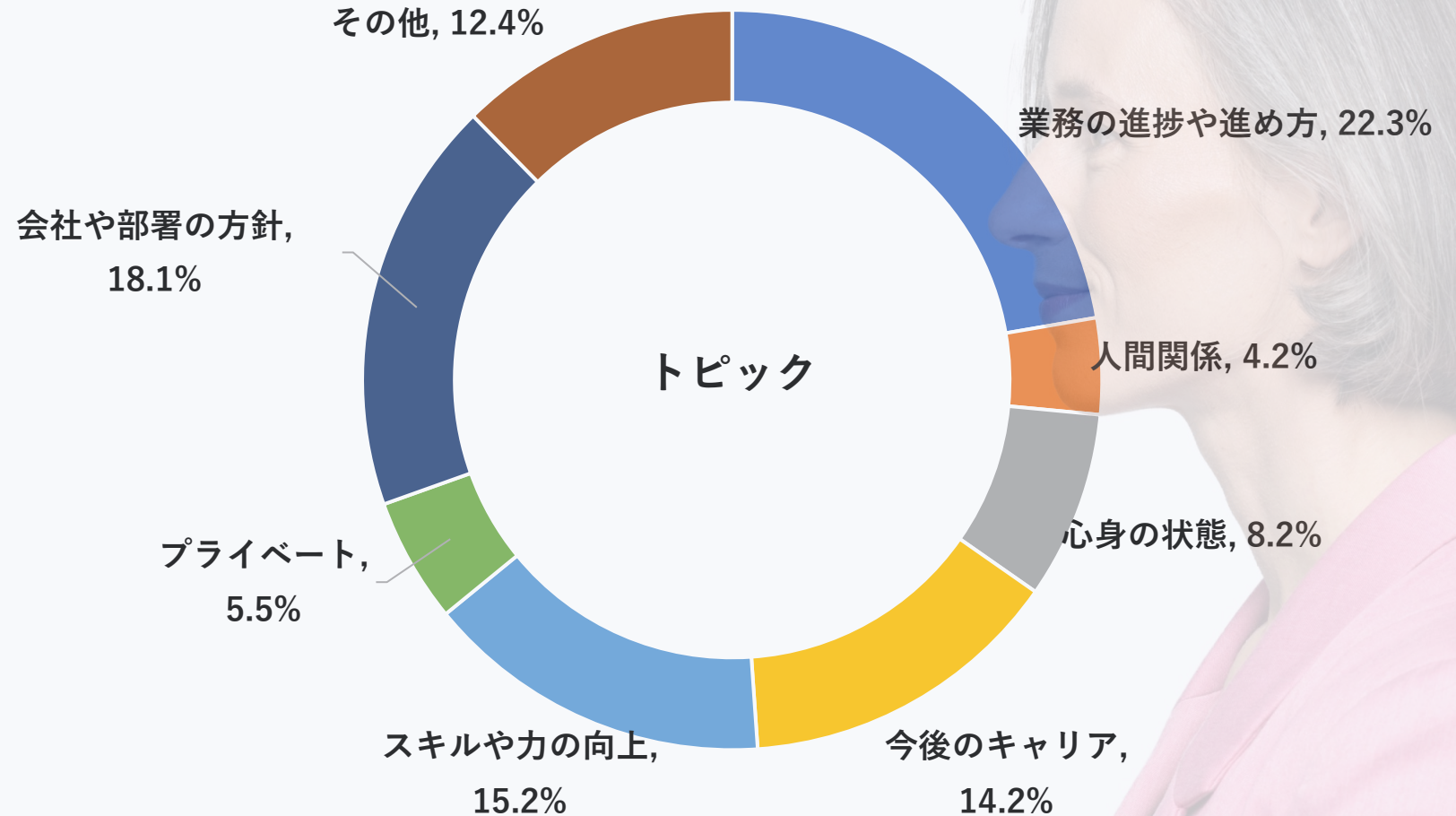


蓄積されたデータからわかること

1on1では何について会話されているのか

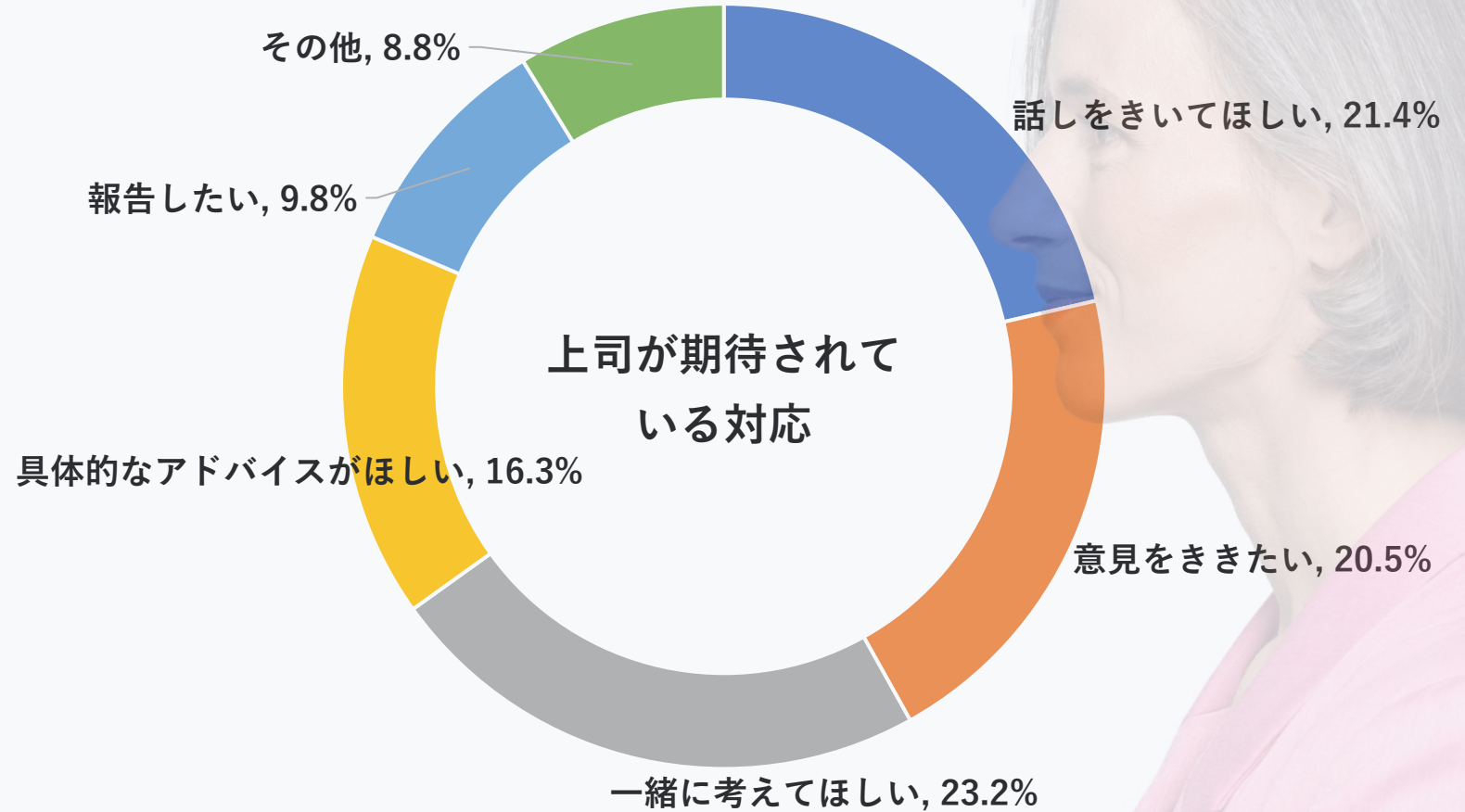
2021.10-2022.4の
10万回の1on1データから

- 「業務」の件も会話されている。
ただし約25%
- 「会社や部署の方針」は約20%、
「今後のキャリア」や「スキルや
力の向上」はそれぞれ約10%ある。
- Kakeaiの仕組み（業務以外を話しやすい）も影響していると推察されるものの、1on1が所謂「業務ミーティング」とは異なるミーティングとして機能していることがうかがえる。



上司は1on1で部下から何を期待されているのか

- 「話をきいてほしい」「意見をききたい」「一緒に考えてほしい」「具体的なアドバイスがほしい」はそれぞれ約20%ずつ。
- 上司は1on1において、幅広い対応を期待されている。
- Kakeai上であらかじめ選んでもらっているからこそデータとして確認できているものの、そもそも仕組みを使わなくとも部下側に内在していると考えるのが妥当。



プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

すり合わせ

プロダクト | シンプルな仕組みで1対1コミュニケーションを支える

日常的な1on1を
十分に支える
Basic機能

負担を減らし
対話の質を高める

1on1

サーベイを
1on1に接続する

Monthly
hearing

マネジャーの持つ
ナレッジを活かし合う

ナレッジ

より深い1on1を
実現する
Option機能

個人を適切に捉え
関わり方を変える

アセスメント

成長支援の対話を
サポートする

すり合わせ

組織の掛け違いをなくす



1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈カレンダーをみて予定を入れる〉

- 依頼をする側は、OutlookやGoogleカレンダーと同期されたKAKEAI内の画面から、空いている時間をクリック。

The screenshot displays the Kakeai web application interface. On the left is a sidebar with navigation links: Notifications, People (listing team members like 課長太郎, 課長三郎, etc.), 1on1Memo, ToDo, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main area shows a calendar for January 2022. A modal window titled '1on1の日程' (1on1 Schedule) is open, showing a date picker for 2022/01/21 and a time slot of 13:30 to 14:00. It has two radio button options: '繰り返さない' (Do not repeat) which is selected, and '繰り返す' (Repeat). There are 'キャンセル' (Cancel) and 'OK' buttons. The background calendar shows various events, some in red and some in blue, indicating different types of meetings or tasks.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈事前にトピックと求めている対応を選ぶだけ〉

- 依頼をする側は、ここで少し特徴的な事前準備をしてもらいます。自分が何を話したいのか（トピック）と、トピックごとに、相手にどんな対応をの求めているか？の2つの選択です。選ぶだけでOKです。
- 複数のトピックを選択できます。
- 企業単位で選択肢となるトピックのカスタマイズも可能です。
- とてもシンプルな仕組みですが、「相手にはっきり言えない要望を選ぶだけで伝えられる」「事前に少し考えることで、ミーティングの時間が生産的になる」「こんな話しをしていんだという安心感がある」このようなお声をいただきます。

The screenshot shows the Kakeai 1on1 interface in a web browser. The URL is stg.kakeai.com/people/one_on_one-8815d795-f853-41af-bacf-1c40adedd5d4/1on1?create=true. The interface is for a manager named 課長太郎 (Kachan Taro) and a mentee named Your Manager. The left sidebar contains navigation links: Notifications, People (with a list of names including 課長太郎, 課長三郎, 吉本美紀, 菊池誠也, 奥田早紀, 藤井翼, 鈴木正光, 矢本玲奈), 1on1Memo, ToDo, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area has tabs for 今後の1on1, 1on1履歴, 1on1Memo, ToDo, メッセージ, and プロフィール. The 今後の1on1 tab is active, showing a form with the following sections:

- Header: よう！1on1までの間も、1on1中も、1on1後も編集できます。
- Form sections:
 - 人間関係 (Relationship): ☐
 - 心身の状態 (Mental/Physical State): ☐
 - 今後のキャリア (Future Career): ☒
 - 具体的なアドバイスが欲しい (I want specific advice): ☐ (highlighted with a green circle)
 - 一緒に考えてほしい (I want you to think with me): ☐
 - 話を聞いてほしい (I want you to listen to me): ☐
 - 意見を聞きたい (I want to hear your opinion): ☐
 - 報告したい (I want to report): ☐
 - その他 (Others): ☐
- Footer: このスペースに書いた内容は相手も事前に確認できます。どのようなことを話したいかなど、簡単にメッセージを入力しましょう！1on1までの間も、1on1中も、1on1後も編集できます。

On the right side, there is a sidebar with a profile of 安藤多香子 (Ando Takako) and links for NEW 1on1, Schedule, Agenda, and a button for 設定完了 (Settings Complete). A blue chat bubble icon is at the bottom right.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとてもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

The screenshot shows the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: Notifications, People (listing team members like 安藤多香子, 菊池誠也, etc.), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Data, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area is titled '安藤多香子 Your Member' and has tabs for '今後の1on1', '1on1履歴', '1on1Memo', 'ToDo', 'メッセージ', and 'プロフィール'. Under '今後の1on1', there are checkboxes for '心身の状態' and '今後のキャリア'. The '今後のキャリア' section has three radio button options: '具体的なアドバイスが欲しい', '一緒に考えてほしい', and '話を聞いてほしい' (which is selected). Below these are three hints (ヒント) from a manager (課長太郎) regarding how to approach the meeting. A red circle highlights the phrase '話を聞いてほしい' in the hints. On the right side of the interface, there is a summary card for the next 1on1 session with 安藤多香子 on 2022/01/21 (Fri) 13:30 - 14:00, with buttons for '対面で1on1開始', 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始', 'Meet', and 'その他のビデオ通話ツールで開始'.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

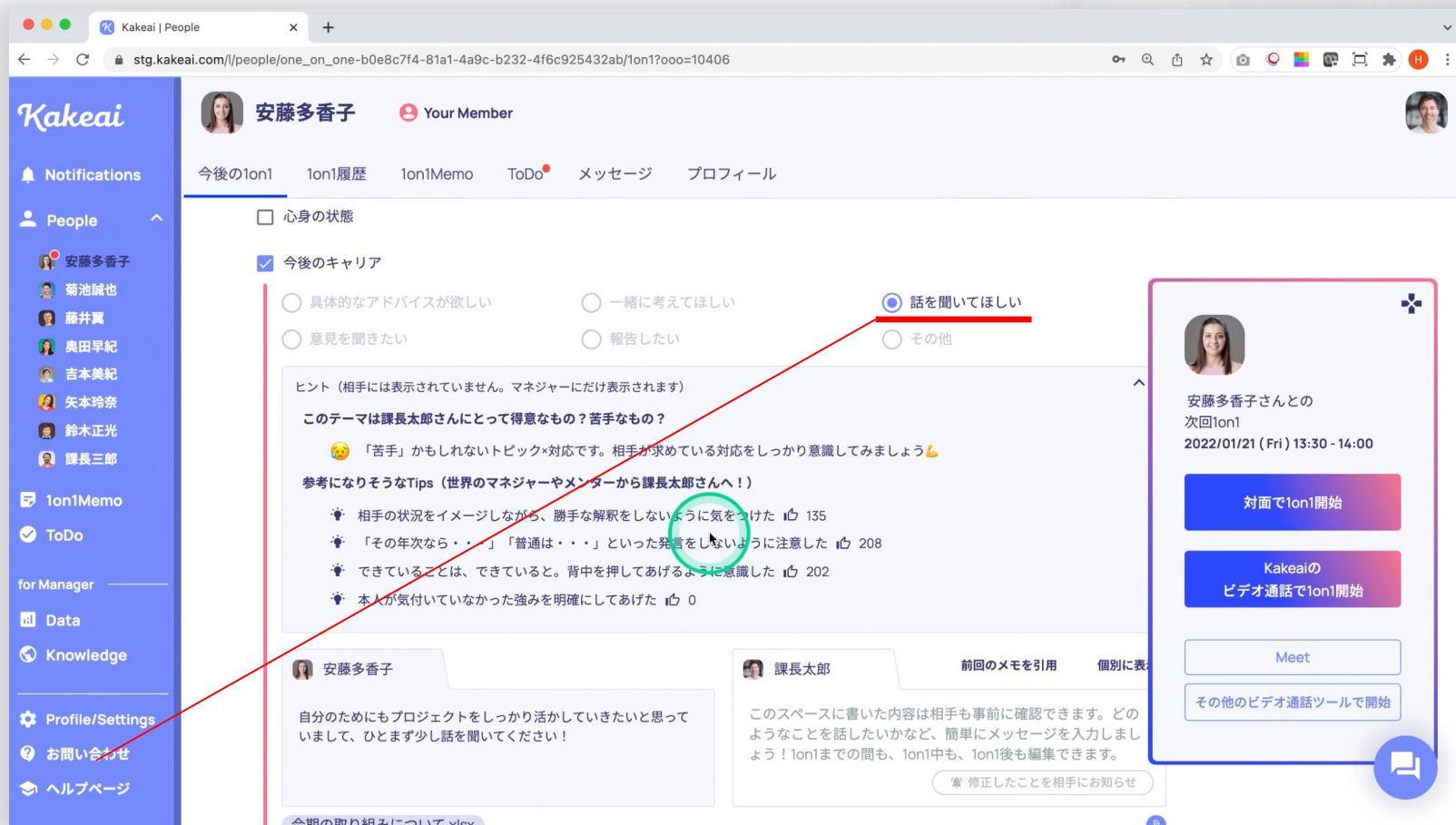
上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

1

もちろん、
求められている対応がわかる。



1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

2 自分自身が得意なテーマか、苦手なテーマかがわかる！

The screenshot displays the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: Notifications, People (listing team members like 安藤多香子, 菊池誠也, etc.), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Date, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main area shows a 1on1 session with 安藤多香子. The session title is '今後の1on1'. Below the title, there are radio buttons for '心身の状態' (unchecked) and '今後のキャリア' (checked). Under '今後のキャリア', there are three options: '具体的なアドバイスが欲しい' (unchecked), '一緒に考えてほしい' (unchecked), and '話を聞いてほしい' (checked). There are also options for '意見を聞きたい' (unchecked), '報告したい' (unchecked), and 'その他' (unchecked). A hint box states: 'ヒント (相手には表示されていません。マネージャーにだけ表示されます) このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの？ 苦手なもの？'. Below this, there are three tips: 1. '「苦手」かもしれないトピック×対応です。相手が求めている対応をしっかりと意識してみましょう' (135 likes). 2. '「その年次なら...」「普通は...」といった発言をしないように注意した' (208 likes). 3. 'できていることは、できていると。背中を押してあげるように意識した' (202 likes). At the bottom, there are two chat bubbles: one from 安藤多香子 saying '自分のためにもプロジェクトをしっかりと活かしていきたいと思っていて、ひとまず少し話を聞いてください！' and one from 課長太郎 saying 'このスペースに書いた内容は相手も事前に確認できます。どのようなことを話したいかなど、簡単にメッセージを入力しましょう！ 1on1までの間も、1on1中も、1on1後も編集できます。' (Note: 修正したことを相手にお知らせ). On the right side of the interface, there is a sidebar for the session with 安藤多香子's profile, the session title '安藤多香子さんとの次回1on1', the date '2022/01/21 (Fri) 13:30 - 14:00', and buttons for '対面で1on1開始', 'Kakeaiのビデオ通話で1on1開始', 'Meet', and 'その他のビデオ通話ツールで開始'.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈事前に軽く目を通すだけ〉

- 依頼ミーティングが設定されると、お互いのOutlookカレンダーやGoogleカレンダーに反映され、相手にはTeamsやSlackやメールでお知らせが届きます。
- 特に相手が部下の場合「ミーティングを入れられたはいけれど、何を話すんだろう。不安だな。うまく対応できるのか。辞めるとでもいうのか...」そんな気の重さもあるでしょう。
- ミーティングを申し込まれた側には、KAKEAIが3つのヒントを提示します。

3 他の会社も含めた、社会のマネジャーのTipsがレコメンドされる！

Kakeai | People

stg.kakeai.com/people/one_on_one-b0e8c7f4-81a1-4a9c-b232-4f6c925432ab/1on1?ooo=10406

安藤多香子 Your Member

今後の1on1 1on1履歴 1on1Memo ToDo メッセージ プロフィール

☐ 心身の状態

☒ 今後のキャリア

☐ 具体的なアドバイスが欲しい ☐ 一緒に考えてほしい ☒ 話を聞いてほしい

☐ 意見を聞きたい ☐ 報告したい ☐ その他

ヒント (相手には表示されていません。マネジャーにだけ表示されます)

このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの？ 苦手なもの？

😓 「苦手」かもしれないトピック×対応です。相手が求めている対応をしっかり意識してみましょう👉

参考になりそうなTips (世界のマネジャーやメンターから課長太郎さんへ！)

- 👉 相手の状況をイメージしながら、勝手に解釈をしないように気をつけた 👍 135
- 👉 「その年次なら・・・」「普通は・・・」といった発言をしないように注意した 👍 208
- 👉 できていることは、できていると。背中を押してあげるように意識した 👍 202
- 👉 本人が気付いていなかった強みを明確にしてあげた 👍 0

安藤多香子

自分のためにもプロジェクトをしっかり活かしていきたいと思って
いまして、ひとまず少し話を聞いてください！

課長太郎

前回のメモを引用 個別に表示

このスペースに書いた内容は相手も事前に確認できます。ど
のようなことを話したいかなど、簡単にメッセージを入力しまし
よう！1on1までの間も、1on1中も、1on1後も編集できます。

👉 修正したことを相手にお知らせ

安藤多香子さんとの
次回1on1
2022/01/21 (Fri) 13:30 - 14:00

対面で1on1開始

Kakeaiの
ビデオ通話で1on1開始

Meet

その他のビデオ通話ツールで開始

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

部下やメンティー

〈効果的・効率的な1on1、積み上がる1on1〉

- 依頼ミーティングの時間が近づけば、TeamsやSlackやメールでお知らせ。
リンクをクリックすると、ミーティングが始まります。
- ビデオ通話機能も内蔵、設定されているトピック×対応に沿ってストレスフリーでスムーズな対話をしつつ、完全に同期されたメモスペースで必要なことを共同編集して次の1on1へ活かしたり、必要に応じて二人の間での宿題を設定したり、自分にしか見えないメモのスペースに備忘を残したり。
1on1が積み上がります。

The screenshot displays the Kakeai 1on1 interface. On the left is a sidebar with navigation options: Notifications, People (listing users like 安藤多香子, 菊池誠也, etc.), 1on1Memo, ToDo, for Manager, Data, Knowledge, Profile/Settings, お問い合わせ, and ヘルプページ. The main content area is titled '安藤多香子さんの1on1実施中' (Anan Takako's 1on1 in progress). It shows a timeline for '2022/01/14 16:30~17:00' with the note 'この1on1は繰り返し予定ではありません。' (This 1on1 is not scheduled to repeat). Below this is the 'Agenda (テーマ)' section with a 'トピック' (Topic) list. The selected topic is '業務の進捗や進め方' (Business progress and direction), with a sub-option '具体的なアドバイスが欲しい' (I want specific advice) circled in green. Other options include '一緒に考えてほしい' (I want you to think with me), '話を聞いてほしい' (I want you to listen to me), '意見を聞きたい' (I want to hear your opinion), '報告したい' (I want to report), and 'その他' (Other). A hint box at the bottom provides context: 'このテーマは課長太郎さんにとって得意なもの？ 苦手なもの？' (Is this theme something Mr. Taro is good at? Bad at?). It also includes tips like '自分がサポートできることと一緒にアドバイス' (Give advice together with what you can support) and 'いつまでに、何をすべきかを具体的に。やり方だけでなく気持ちの後押しも忘れない！' (Specify when and what to do. Don't forget to encourage the attitude, not just the method!). On the right, a video call window shows a participant, with controls for settings, video, audio, and screen sharing. A 'ビデオ通話停止' (Stop video call) button is visible in the top right corner.

1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

部下やメンティー

〈付度せずに感じたままをクリック〉

- ミーティングを終了するボタンで終了。
ミーティングを申し込んだ相手には、終了後に「すっきりしたか？」をライトに聞きます。
- 誰がどう答えたかは、もちろんミーティングした相手にも、システムの管理者にも一切みえない仕組みです。
※ミーティングの事前のヒントとして、顔のマーク（得意や苦手を表す）をご紹介しました。このボタンの押された度合いが材料のひとつになっています。

5段階ですっきりした度合いを選択。
誰がどう答えたかは、誰にも一切非公開！



1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

1on1の後

1ヶ月に1度

上司やメンター

〈上司自身が行動改善の材料を得る〉

- きちんと対話は相手に届いているのか？なんだか自分と会話してもいまいちだと思われているのではないかとどこをどう変えたらいいだろう。
こんな心配をされる方もいらっしゃるでしょう。
- KAKEAIからは、月に1度TeamsやSlackやメールへお知らせが届きます。
クリックすると、こんな画面が開きます。
- 部下全体の1on1の傾向や、得意や苦手を表しているグラフです。
- リモートワークでは、関わり方のズレに気づきにくく、関係の修復も難しいものです。
早め早めの関わり方の調整に活かします。



1on1 | 負担を減らし、対話の質を高める

1on1の前

1on1中

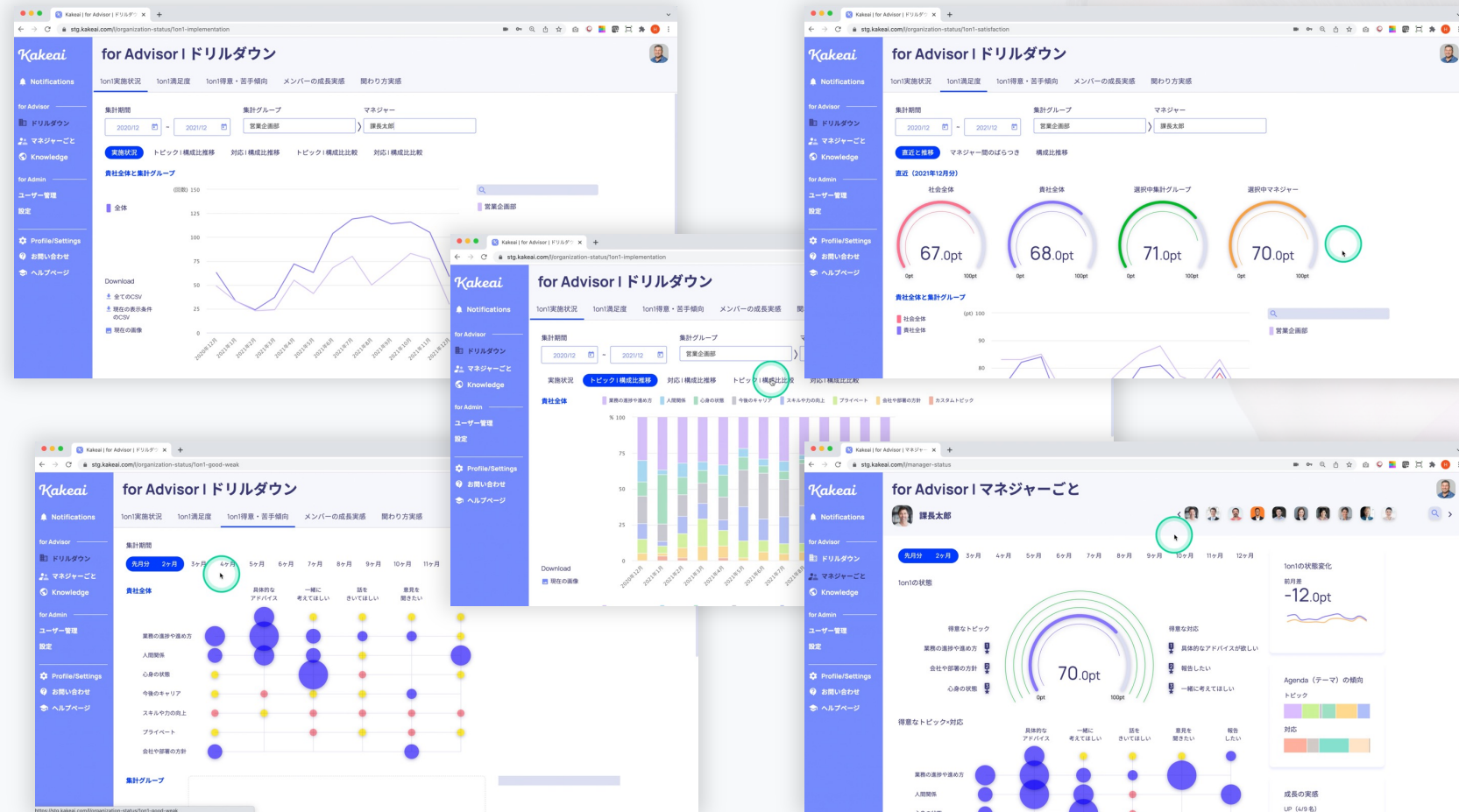
1on1の後

1ヶ月に1度

経営・人事・現場管理職の上司

〈現場管理職への具体的な支援や指導に活かす〉

- 例えば、経営や人事、また部長や事業部長の皆様、人にも、月に1度TeamsやSlackやOutlookでお知らせが届きます。
- 前月や過去の1on1実施の状況や、トピックや、求める対応の傾向を俯瞰的に確認することができます。
- 現場の実態を掴み、具体的で的確な現場管理職支援や、組織ごとの特徴を踏まえた施策検討へつなげられます。



ご利用いただいている方の声

事前 準備 関連

- 事前に対象者が話す内容を考えるきっかけになっていると感じている。
- 事前に話すことを準備することができるので、その点では効果的かと思いました。
- 事前に部下が何を相談したいかがわかる点は助かっている。

実施 関連

- **スイッチを入れやすいと思います。**普通にやるとやはり業務の話に終始して、業務管理に近づく傾向あるように感じる
- **特別に用意されたツールによって、1on1がメンバーのための時間 であることを演出（強調）できている。**
- **「今日の1on1良かったよ」と口には出さないけれど、システム上で「良かった」と連絡いただくと、少しは何かの役に立っているように感じるので 開催側のモチベーション維持に効果があると思います。**

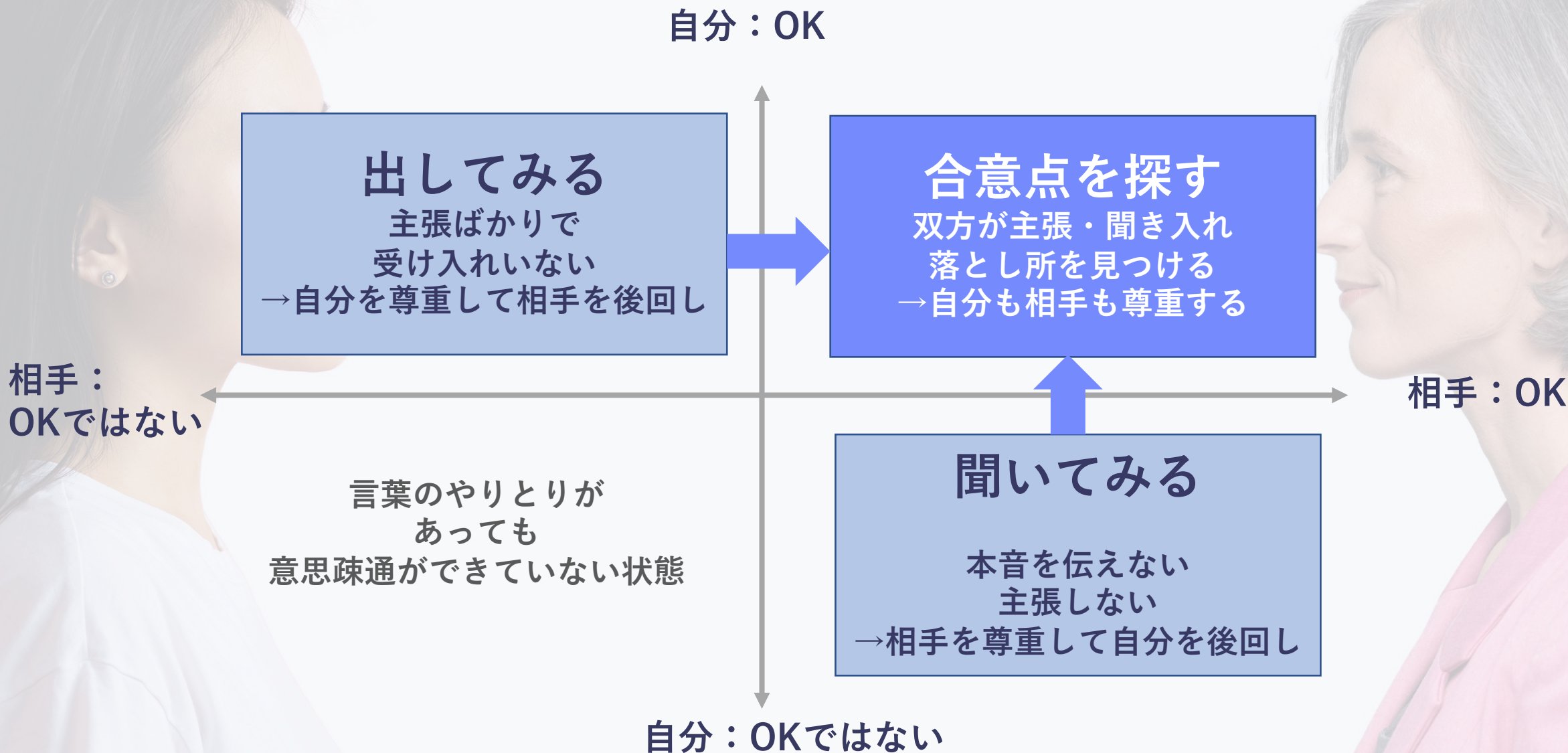
履歴 関連

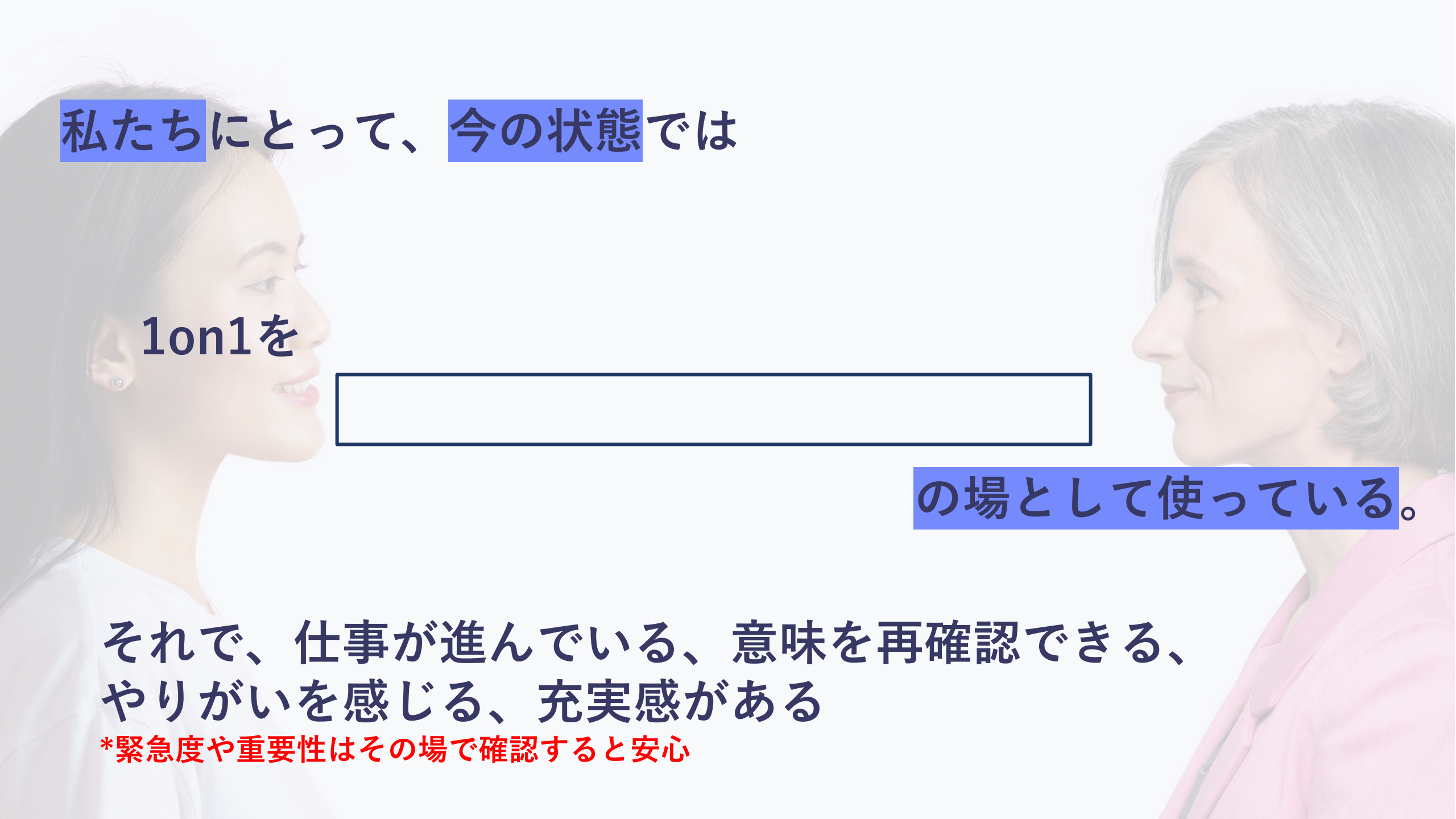
- メンバーとの1on1を実施した過去のメモが確認できる点は、継続実施の面で、効果を生むと感じている。
- 履歴機能があることで、1on1がお互いの成長の歴史（価値あるもの）として意味付けできている。
- 履歴については、過去を振り返ることで、改めてお互いの学び（気づき）の機会に繋がっていると感じている。

その他

- 準備も簡単で、面談時間も長くならずに同じ効果が得られるようになりました。部下からスッキリしたという反応が得られたのも良かったです。
- システムから、"提案"と"フィードバック"をいただけるため マンネリ化しにくい。

1on1を有効な時間にするための約束





私たちにとって、今の状態では

1on1を



の場として使っている。

それで、仕事が進んでいる、意味を再確認できる、
やりがいを感じる、充実感がある

*緊急度や重要性はその場で確認すると安心

1on1の取り組み事例

MIZUHO みずほリサーチ&テクノロジーズ

「ちょっと聞いて欲しい」を、きちんと話せる 1on1がいつもある



同じフロアにいれば気軽に会話できますが、テレワークになったことでコミュニケーションの機会が減りました。そのため、ちょっと聞いて欲しいことを、ちゃんと話せる場があるということに意義を感じています。

1on1をやること自体が目的ではなく、上司と部下がコミュニケーションをとって信頼関係を築くことで、今後のキャリアアップや業務のことを会話し、同じ方向を向いて様々なことに取り組める状態にすることが大切だと考えます。1on1はその目的を叶えるための手段だと思います。裏を返せば、1on1を通して「どうしたいか、どうなりたいか」ということ共有しないまま1on1を実施しても、それは形式的な場になってしまうと思います。

